事業所名　医療法人徳洲会　グループホームあんしん

作成日：　令和　　2　年　　2　月　20　　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	＜権利擁護に関する制度の理解と活用＞ 利用者・ご家族に対して、問題が発生したときに日常生活自立支援事業や成年後見制度について紹介する状況だった。	利用者及びご家族から相談が増える。	玄関のカウンターにパンフレットの設置し、面会時等に目につくようにする。また、入所時の契約時に紹介、家族会の時に紹介をする。	1ヶ月
2	37	＜災害対策＞ 災害時の行動マニュアルが実用的でなく、検討する必要がある。	災害マニュアルの整備ができ、活用しやすいものとする。	備蓄については、購入品は決定しているが、職員の試食および選択の説明を行い、準備する。マニュアル作成に当たって、情報を市役所の維持課に情報をえる。	3ヶ月
3	16	＜事業所と地域とのつきあい　＞ 当時業所は閑静な住宅街の一角にある。近くに神社があり、高齢者にとって幼少の頃から馴染み深いものである。地域の方に行事への参加のお誘いをしているので継続しながら、さらに愛される事業所となりたい。	地域からの声掛けが増え、事業所に活気が出る。	定期的に、神社参拝を重ね、下肢筋力の衰えを最小限にする。また、利用者自身が今日は神社参拝の日だとを意識できるようにしていく。花火会や避難訓練等地域を交えたものとしていく。	12ヶ月
4	10	＜運営に関する利用者、家族等意見の反映＞　利用者ご家族の意見が出しやすい環境つくりが必要。日々の面会時に要望はお聞きするが個別のものでしかない。	ご家族の気持ちを理解し、共感できる環境をもち、入居者の介護をさせていただく気持ちになれる。	R2年4月に家族会を開催予定でその際に、運営状況について説明予定している。その際に、ご家族からご意見、要望お聞きする。今後は定期的に家族会を開催する。	12ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。